

認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち佐用町」をめざして

「認知症サポーター養成講座」＝認知症についての福祉学習を実施するねらい

- ①核家族化で祖父母と一緒に生活する家庭が大変少なくなり高齢者との付き合いはもちろん認知症の人と接する経験を持つ子どもたちは少ないのでいい機会になる。
- ②今後の佐用町を担う子供たちが、認知症を正しく理解することで、認知症の人たちを地域全体で見守り支えていく意識を育て、家庭や地域へ認知症理解の広がりが期待できる。

授業のプログラムの一例（90分）

- ① あいさつ、自己紹介、導入（10分）
- ② 認知症についてのお話（30分）
- ③ 寸劇（20分）
- ④ グループで感想を出し合う（20分）
- ⑤ まとめ（5分）
- ⑥ DVD（5分）



- ※ 講師は、町内のキャラバンメイトが担当します。
- ※ 詳細については打ち合わせをさせていただきます。

※ キャラバンメイトとは、認知症の正しい知識と具体的な対応方法を住民に伝える講師役です。